

Panasonic®

取扱説明書

熱風循環方式 食器乾燥器

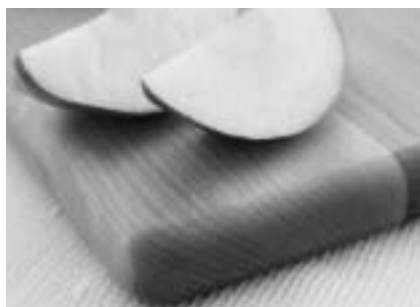
品番 **FD-S35T3**

包丁置きなし

品番 **FD-S35T4**

包丁置きあり

Clean Dish



保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	2
お使いになるまえに	4
各部のなまえと準備	5
食器の入れかた	6
使いかた	8
お手入れのしかた	10
故障かな!? / サービスパーツ	13
保証とアフターサービス	14
仕様	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



■分解や、修理・改造をしない

(発火や異常動作による、火災や感電の原因)

修理は販売店へご相談ください。



■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

- 傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、引っばる、重いものを載せるなど

(傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因)

修理は販売店にご相談ください。



■電源プラグは根元まで差し込む

(差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因)

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わない。



■電源プラグのほこり等は、定期的に取り除く

(ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良による火災の原因)

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふく。
- 使用時以外は、電源プラグを抜く。



■電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

(電源プラグや手に付いた水で感電の原因)



■コンセントや配電器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外では使わない

(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)



■お手入れ時は、電源プラグを抜く

(不意に作動して、感電やけが、やけどの原因)

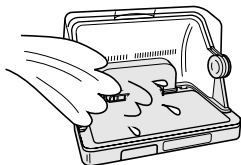


警告



■本体は、水につけたり、水をかけたりしない

(ショートによる火災や、感電の原因)



■子供だけで使ったり、幼児の手の届く場所では使わない

(やけどやけが、感電の原因)



注意



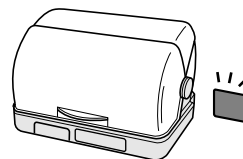
■ガスレンジ等の炎の近くでは使わない

(異常過熱して、火災の原因)



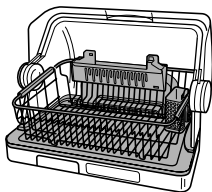
■フィルターをはずしたまま運転しない

(吸気口からほこりが入り、火災の原因)



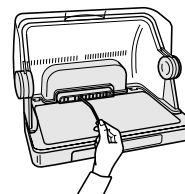
■使用中や使用直後は本体内部や食器に触れない

(熱い食器や温風吹出口、ステンレス部分<図の濃い部分>に触れることで、やけどの原因)



■温風吹出口や吸気口にピンや針金などの金属物などの異物を入れない

(内部に触れたり、異常動作で、感電やけがの原因)



■乾燥後すぐに食器に氷や冷水を入れない

(食器がひび割れる原因)



■電源プラグは、プラグ部を持って抜く

(コードがショートや断線して、火災・感電の原因)



(FD-S35T3のみ)

■包丁は収納しない

(誤って刃先に触れたり落下による、けがの原因)

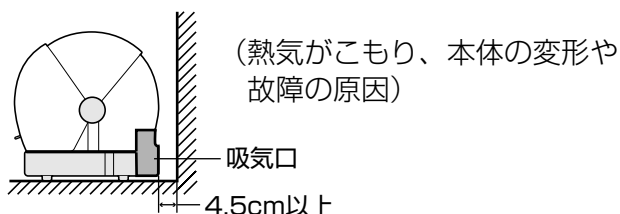


お使いになるまえに

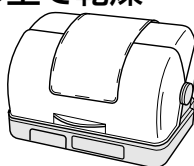
各部のなまえ

お願い

- 本体の下にふきんなど物を置かない
(熱気がこもり、本体の変形や故障の原因)
- 傾けて置かない
(乾燥不良や排水不良の原因)
- 電子レンジの上や近くに置かない
(電子レンジの影響で、本体の変形・変質や故障の原因)
(安全装置がはたらき運転が停止します。13ページ)
- 塩素系洗剤(ヌメリ取り剤など)を使用している近くに置かない
(発生するガスによる腐食の原因)
- 吸気口(背面)は4.5cm以上離す

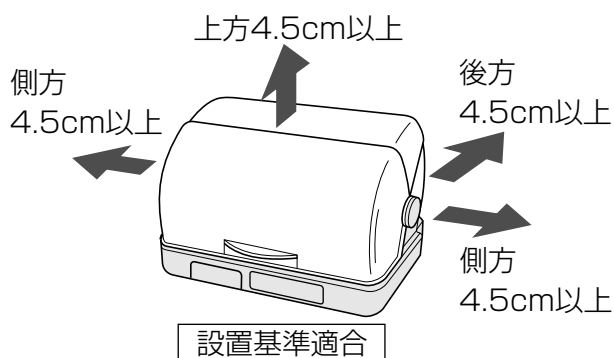


- ふきんなどを庫内やふたの上で乾燥させない
(熱気がこもり、本体の変形や故障の原因)
- 食器類の乾燥以外に使用しない
(タオル、衣服などの乾燥、ペットの乾燥など)
- フィルターのお手入れはこまめに行う
(フィルターが目づまりによる本体故障や性能低下の原因)
 - 1カ月に1回程度がお手入れの目安です。

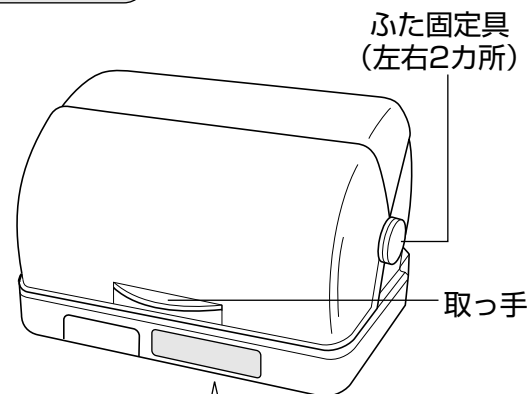


■本体の設置のしかた

- 「安全上のご注意」(2～3ページ)をお守りのうえ、壁や燃えやすいもの(可燃物)から下図の寸法を離してお使いください。
- 本体の前面は開放空間にしてください。



前 面

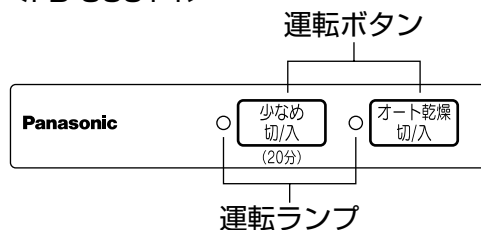


操作パネル <FD-S35T3>

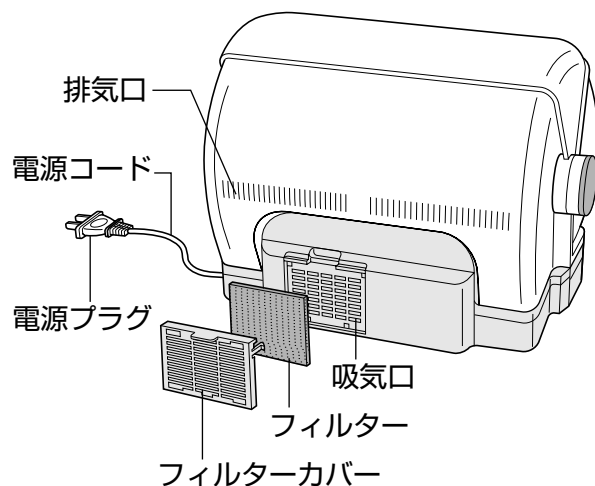


運転ランプ

<FD-S35T4>



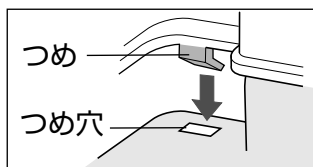
背 面



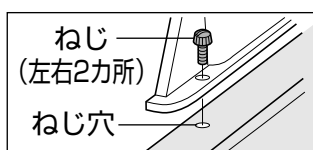
と準備

1 ふたセットを本体に取り付ける

- ① ねじをはずす(左右2カ所)
- ② ふたセットのつまめ(左右2カ所)を本体のつまめ穴(左右2カ所)に差し込む
- ふたは3枚いっしょに持ってはめる



- ③ ねじ(左右2カ所)でふたセットと本体を固定する



2 トレーをのせる

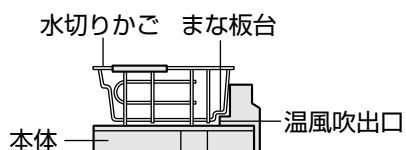
- 排水穴の位置を合わせる(トレーをはずしたまま運転しないでください)

3 水切りかごをのせる

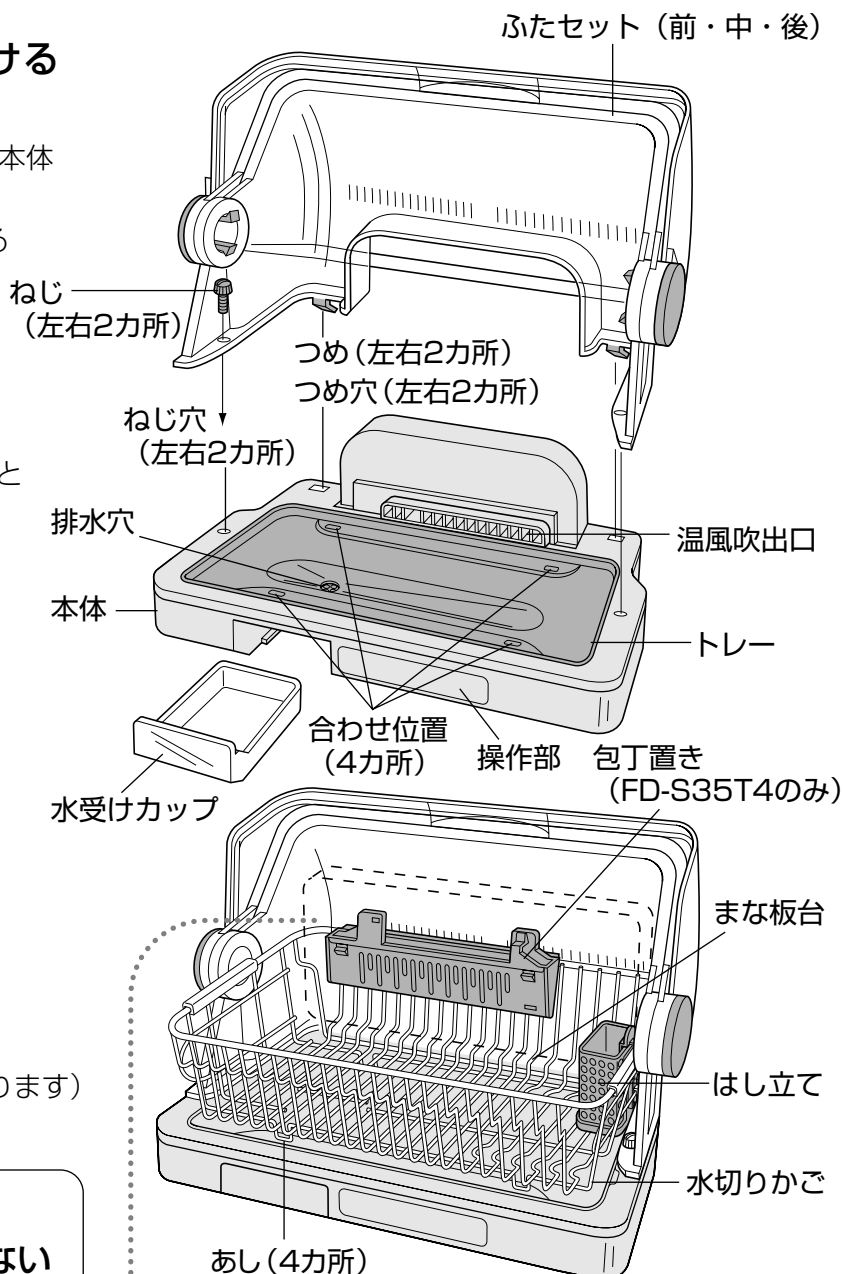
- 水切りかごのあしを合わせ位置にそれぞれ合わせる(まな板台が温風吹出口の上になります)

⚠ 注意

■水切りかごの設置方向を間違えない

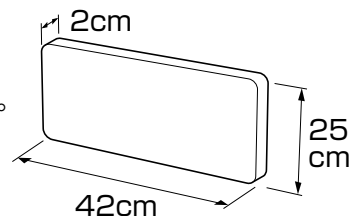


(のせ方をまちがえると、温風がさえぎられ、まな板が変形する原因)



※使用できるまな板

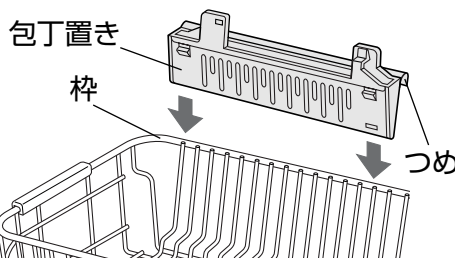
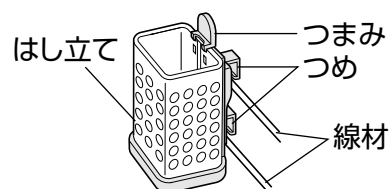
まな板のサイズは右記の寸法以下のものが入ります。樹脂性のまな板は耐熱70℃以上のものをお使いください。



■はし立ての取り付けかた

■包丁置き取り付けかた (FD-S35T4のみ)

はし立てのつまめ(2カ所)を水切りかごの線材(2本)に引っかける



包丁置きのつまめを水切りかごの枠(左奥)に引っかける

お願い

- 包丁置きは水切りかごの内側に取り付ける。(外側に付けるとふた開閉時ふたとかが当ります)

食器の入れかた

標準食器量 (6人分)

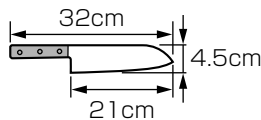
- ・大皿 (19~26cm) 2枚
- ・中皿 (18~21cm) 6枚
- ・小皿 (18cm以下) 6枚
- ・茶わん、汁わん、湯のみ 各6個
- ・はし、スプーン、フォークなど 6人分
- ・まな板 1枚
- ・包丁 1本 (FD-S35T4のみ)

■標準的な収納例

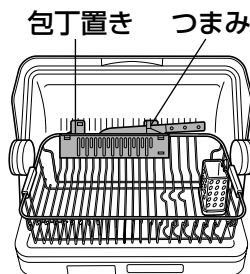
食器やまな板などは、水気をよく切ってから水切りかごに入れてください。
水気をよく切らないと、トレーより外側の本体すき間(ふた用のつめ穴や温風吹出口周辺のすき間など)から、本体内部に水が侵入し、本体の底面から水もれする原因になります。

1 包丁を入れる (FD-S35T4のみ) (7ページ) まな板を入れる

包丁のサイズは
右図の寸法以下の
ものが入ります。



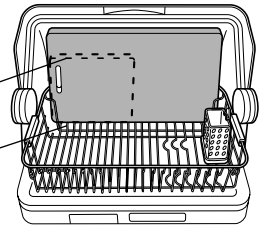
鉄製の包丁の場合は、とくに水気をよく切ってから入れる。
(サビの原因)



まな板台
(温風吹出口)
の上に立てる

小さいまな板
は左端に立てる

まな板台
(温風吹出口)



⚠ 注意

■包丁置きから刃先が
出るような小型のナイフなどは入れない



(誤って刃先に触れたり落下による、けがの原因)

■包丁はつまみの
内側まで確実に
入れる

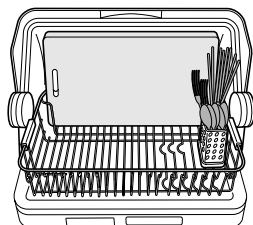


(不用意に触れると落下による、けがの原因)

まな板を収納しない
場合には、28cmの
大皿が入ります。



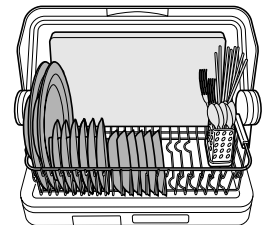
2 はし・スプーン などを入れる



3 皿を入れる

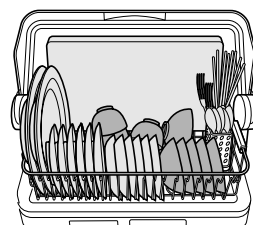
内面を右向きに

左から大皿、中皿、
小皿と水切りかご
の線材に引っかかる
ように1枚ずつ
入れる



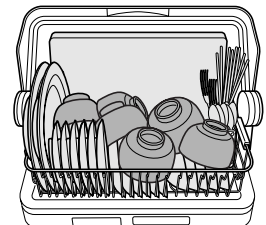
4 茶わん・湯のみ を入れる

茶わんは内面を
右向きに
湯のみは下向きに



5 汁わんを入れる

皿や茶わんの
上などに、下向きに

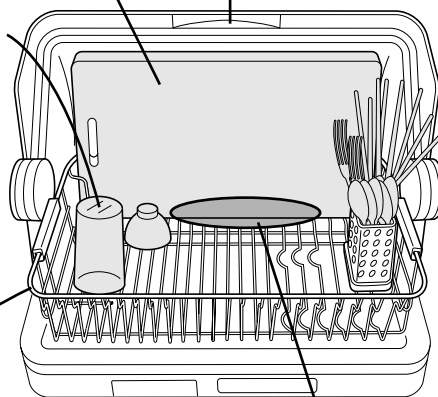


お願い ●食器などの収納は以下のことをお守りください。

まな板はよく乾燥したい
面を手前に

ふたの開閉は取っ手を持って
ていねいに
(手をはさんだり、ふた破損の原因)

ガラス食器は
水をよく切る
(底に水が
残っていると
ひび割れの
原因)



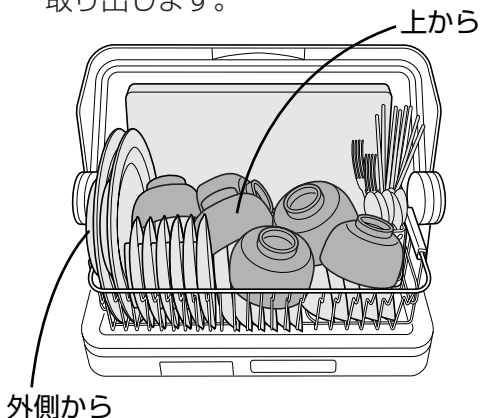
水切りかごから
はみ出さない
ように
(破損したり、
ふたが閉ま
らなくなります)

付属の水切りかご以外は
使わない (変形・故障の
原因)

温風吹出口付近にガラスや
樹脂製食器類を置かない
(変形・割れの原因)

■食器の取り出しかた

入れるときの逆の順序で、また
皿や茶わんは1つずつ外側から
取り出します。



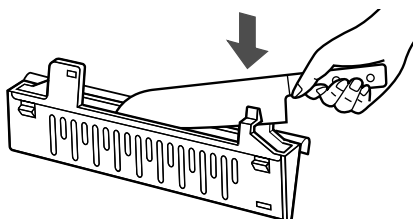
数枚同時に取り出したりすると、
食器どうしが当たって割れること
があります。

■包丁の出し入れ (FD-S35T4のみ)

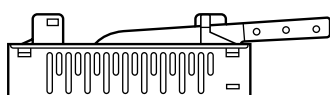
お願い ●包丁置きを水切りかごに取り付けた状態で、包丁を出し入れしてください。

包丁の入れかた

包丁を入れるときは、包丁の柄を持って入れてください。

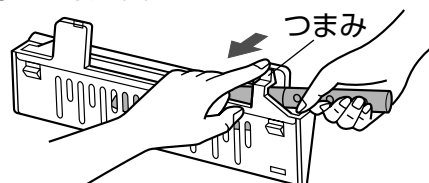


つまみの内側まで入れる



包丁の出しかた

つまみをひっぱりながら、包丁の柄を
持って取り出してください。



乾燥できない食器

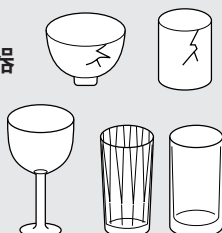
⚠ 注意

■以下の食器は入れない

ひびの入った食器

厚さの変化の大きいガラス食器

- ・ガラスコップ
- ・カットグラス
- ・クリスタルグラス
など

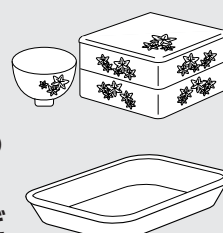


(ひびが入ったり、割れる原因)

漆塗りの食器

樹脂製食器類

- ・スチロール製のもの
- ・耐熱温度80℃以下のもの
- ・耐熱表示のないもの
など



(熱に弱いので、変形や破損の原因)

使いかた

⚠ 注意

(FD-S35T3のみ)

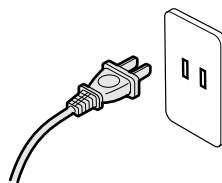
■包丁は収納しない



(誤って刃先に触れたり、落下による、けがの原因)

準備

1 電源プラグを差し込む



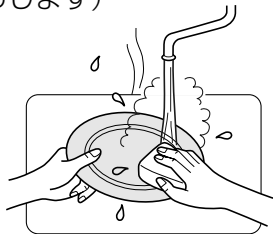
2 包丁を入れ (FD-S35T4のみ) まな板、食器を入れる (☞ 6～7ページ)

- ふたの開閉はゆっくりとていねいにする
(手をはさんだり、ふた破損の原因)

食器の乾きをよくするためには

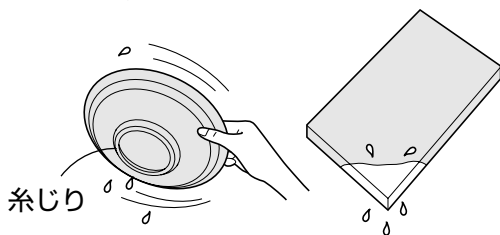
●お湯で洗う

水が冷たいと乾きが悪くなります。
(とくに冬季はお湯を使用される
ことをおすすめします)



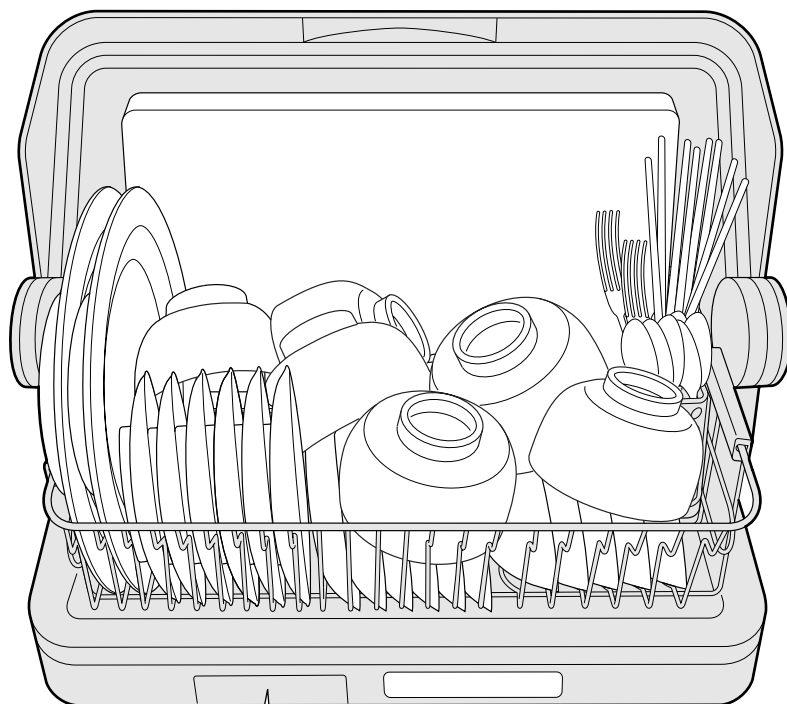
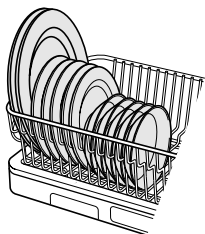
●水をよく切る

とくに糸じりや、まな板などの水滴
をよく切る



●適度に間隔をあけて入れる

空気の流れを
よくすると
乾燥効率が
よくなります。



水受けカップの水を捨てる

- 毎回運転が終わったら、
必ず水を捨てます。
(次回使用するとき、
カップから水があふれ
るため)



お願い

- 標準の乾燥時間は約45分(室温15℃湿度約80%の場合)ですが、室温や食器の入れ方などにより、食器が乾ききっていない場合があります。そのときは、「少なめ(20分)」でもう一度運転してください。
- 使用時以外は、節電のため運転を「切」にし電源プラグをコンセントから抜いてください。(運転ボタンが「切」のときでも約2W (FD-S35T4は約0.2W) の電力を消費しています)

操 作

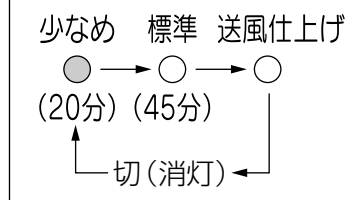
■FD-S35T3のとき

切/運転切換

押してお好みの乾燥時間を選ぶ

●運転開始します。(運転ランプ点灯)

運転ランプ



- ⇒食器量が標準(6人分)のとき…………… **標準(45分)** ●約45分の乾燥運転をします。
- ⇒食器量が少ないとき…………… **少なめ(20分)** ●約20分の乾燥運転をします。
- ⇒夏場など
食器を冷まして取り出したいとき……… **送風仕上げ** ●約32分温風運転後、約13分送風運転します。

メモリー機能について

- 運転停止後、再び切/運転切換ボタンを押すと、停止する前の乾燥時間で運転します。
- 電源プラグを抜いたとき、メモリーは解除されます。

お知らせ

- 切/運転切換ボタンで「切」にしたときは、約10秒間送風運転をして停止します。

■FD-S35T4のとき

⇒食器量が標準(6人分)のとき

オート乾燥
切/入

押す

- 約45分間の乾燥運転をします
(運転ランプ点灯)
- 再び押すと運転「切」

⇒食器量が少ないとき

少なめ
切/入
(20分)

押す

- 約20分間の乾燥運転をします
(運転ランプ点灯)
- 再び押すと運転「切」

お知らせ

- 周囲の温度(吸気口に入る空気の温度)により、約35分～約60分の間で運転します。
- 温度が低いほど運転は長くなり、冬場など寒いときは、約60分間の温風運転になります。
- 夏場など暑いとき(約22℃以上)は、温風運転後、送風仕上げモードに切り換わり、送風運転して食器を冷まします。
- オート乾燥切/入、少なめ切/入の運転ボタンで「切」にしたときは、約10秒間送風運転をして停止します。

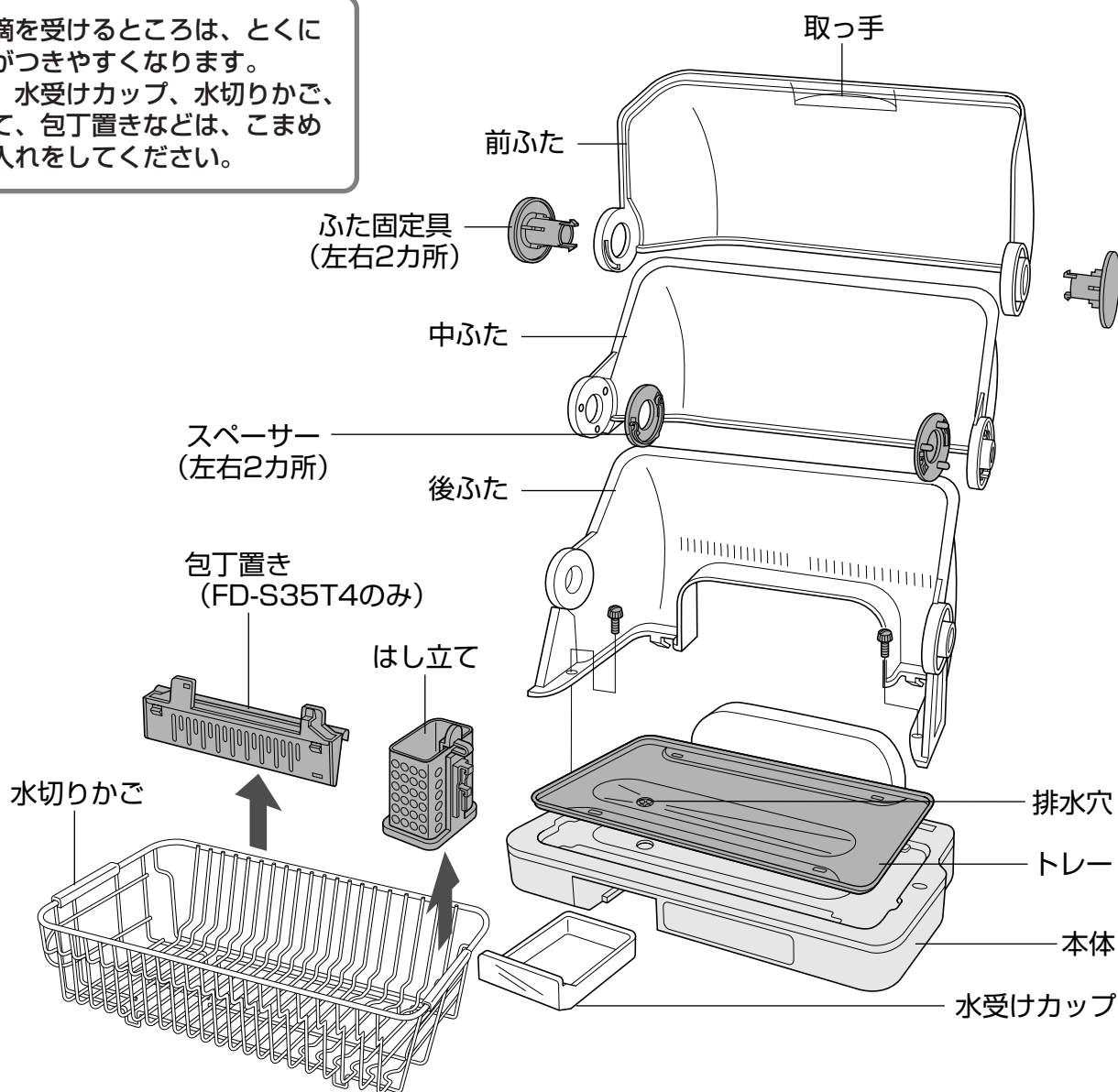
食器の取り出しかた

運転終了後、食器が冷えてから取り出してください。(🔍7ページ)

お手入れのしかた

必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから（運転終了後約30分）行ってください。

直接水滴を受けるところは、とくに水あかがつきやすくなります。トレー、水受けカップ、水切りかご、はし立て、包丁置きなどは、こまめなお手入れをしてください。



(イラストはFD-S35T4)

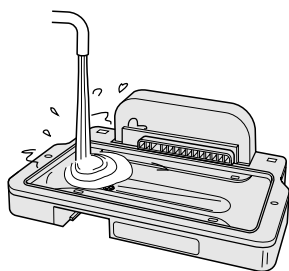


警告

■本体ごと水洗いしない



(故障の原因)



お願い

- ベンジンやシンナー、みがき粉、金属たわしなどは使わない。
- 化学ぞうきんをお使いのときは、その注意書きに従ってください。

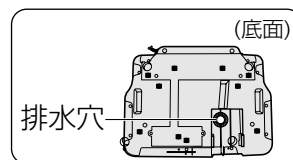
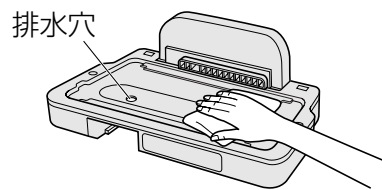
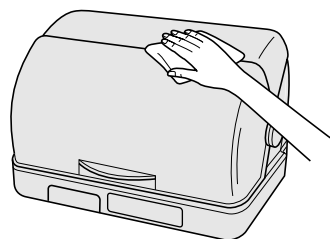


- クエン酸は食品添加物につき食品衛生上無害ですが、幼児の手の届かないところで保管してください。

本体・ふたセット(前・中・後)

ぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を
浸した柔らかい布を固くしぼって汚れ
をふき取り、からぶきをする

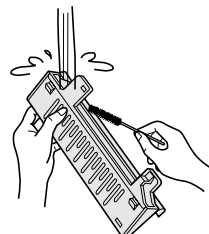
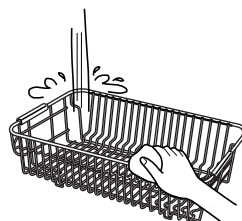
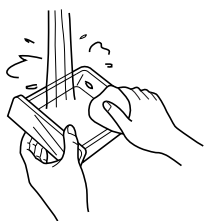
排水穴(表裏)周辺の汚れもふき取る



■ふたセットは分解できます。(P12ページ)

水受けカップ・はし立て・トレー・水切りかご・包丁置き(FD-S35T4のみ)

本体からはずして
水洗いをする



- 包丁置きは分解しない
- 内側は市販のブラシなどを使って

■はし立ては分解できます。(P12ページ)

水あか(茶色や白い固まり)が取れにくいときは…

<はし立て・包丁置き(FD-S35T4のみ)>

- ① クエン酸(別売品)を入れたぬるま湯に浸し、約30分放置
【クエン酸1パック(10g)あたり、ぬるま湯1.4Lの割合】
- ② よく水洗いをしてクエン酸を洗い落とす

- 本体、ふたセット、水受けカップはクエン酸でお手入れをしない(変質、変色の原因)

<トレー・水切りかご>

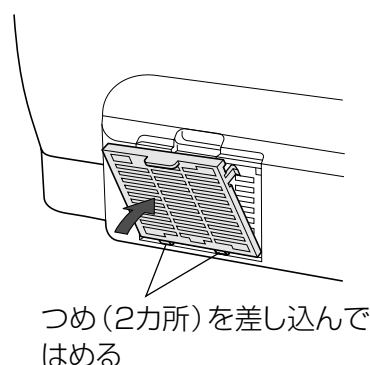
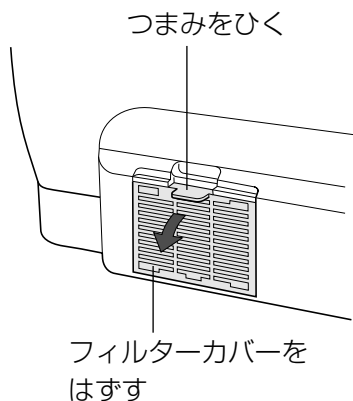
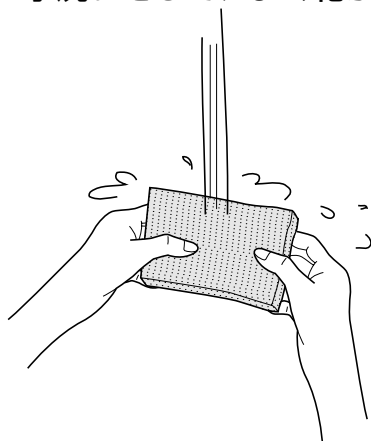
- ① クエン酸(別売品)を入れたぬるま湯に浸したやわらかい布でふく
- ② よく水洗いをしてクエン酸を洗い落とす
- ③ 水気をふき取り本体に戻す

フィルター・フィルターカバー(1カ月に1回程度)

水洗いをして、よく乾かす

■フィルターの取り出しかた

■フィルターの取り付けかた

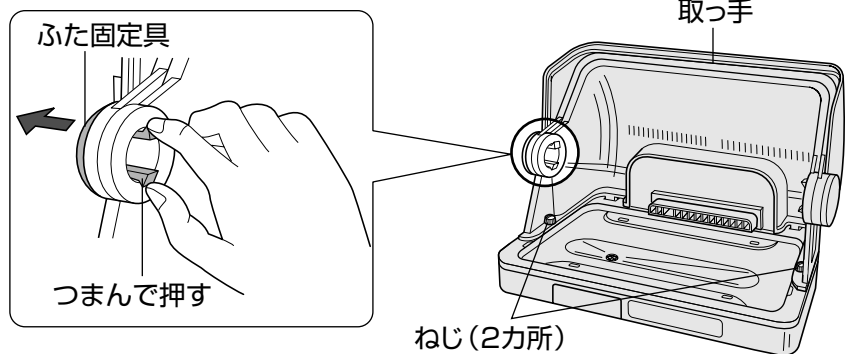


お手入れのしかた

ふたセットを分解すると、細かいところまでお手入れができます

■はずしかた

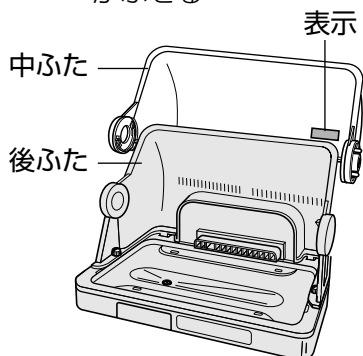
- ① ふた固定具をはずす
つまめ(2カ所)をつまんで穴へ押し込む
- ② 前ふたをはずす
- ③ 中ふたとスペーサーをはずす
- ④ ねじ(2カ所)をはずして後ふたをはずす



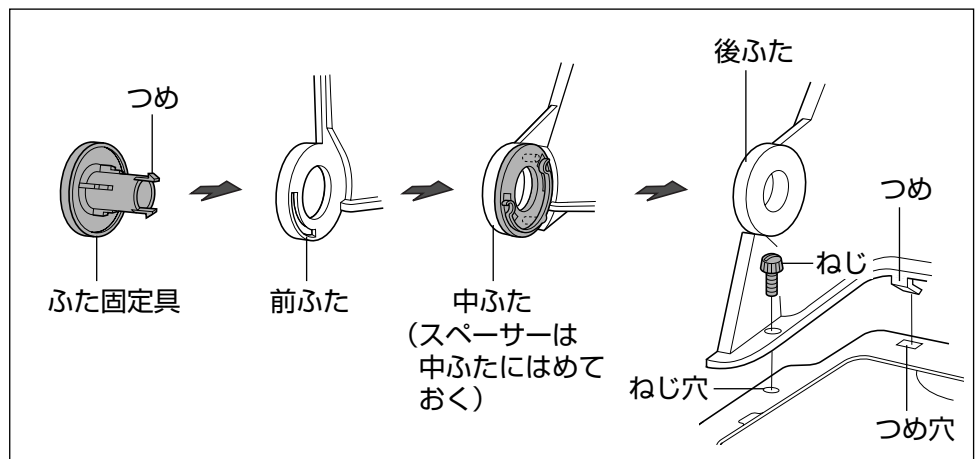
■取り付けかた

(「はずしかた」の逆の手順で行う)

- ① 後ふたを取り付ける
(5ページ)
- ② 中ふたを取り付ける
● 表示(中)の表示を右側にして後ふたの上からかぶせる

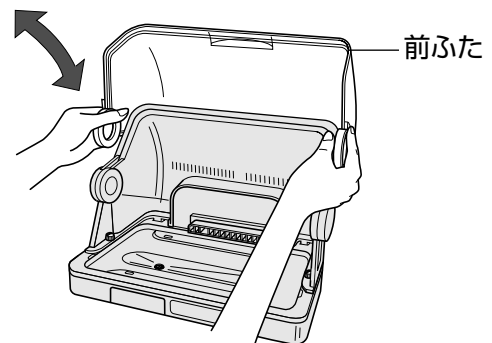


- ③ 前ふたは取っ手を前にして同じように取り付ける

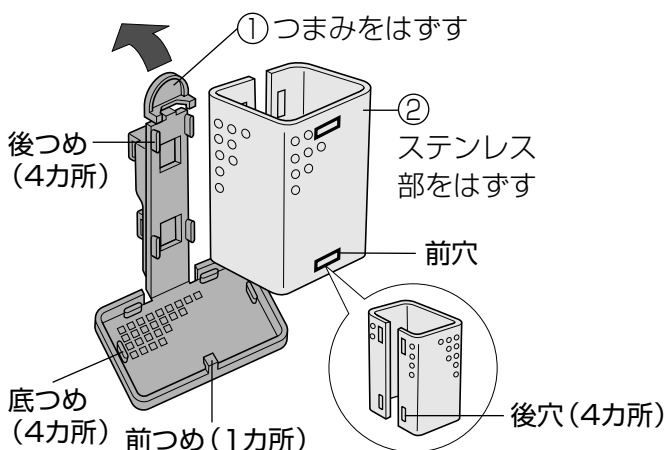


お願い

- ふたの取り付け、取りはずしは固定部(左右2カ所)を両手で持ってゆっくりと。



はし立てを分解すると、細かいところまでお手入れができます



(組み立てかた)

- ③ 後つまみを後穴にはめる(4カ所)
- ④ つまみをはめる
- ② 底つまみ(4カ所)はステンレス部の内側に
- ① 前つまみを前穴にはめる

故障かな!?

次の表に従ってお調べいただき、直らないときには、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

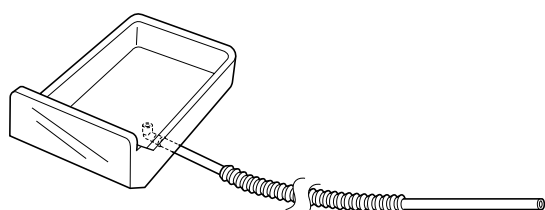
症 状	調べるところ	ページ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 	8
運転ランプが順番に点滅している	<ul style="list-style-type: none"> 温風吹出口やフィルター(吸気口)が異物やホコリでふさがれていませんか。(安全装置がはたらいています) <ol style="list-style-type: none"> 必ず電源プラグを抜いてから、異物を取り除き、フィルターをきれいに掃除する。 本体が十分冷めて(約30分)から運転する。 電子レンジなど熱源の近くで使用していませんか。(電子レンジなどからの排気熱により、安全装置がはたらいています) <ol style="list-style-type: none"> 必ず電源プラグを抜き、電子レンジなど熱源から十分に距離をとる。 本体が十分冷めて(約30分)から運転する。 	11 4
本体底面から水がもれる	<ul style="list-style-type: none"> 食器やまな板などの水気をよく切らずに水切りかごに入れると、トレイより外側の本体すき間(ふた用のつめ穴や温風吹出口周辺のすき間など)から、本体内部に水が侵入し、本体底面の穴から水もれすることがあります。故障ではありませんが、水切りかごに食器を入れるときは、よく水を切ってください。 	6

サービスパーツ

販売店の場合は、お取り寄せになります。

(価格は2009年02月現在)

- 水受けカップ (排水ホース付)
(排水ホースの長さは約56cm)



部品品番 : FDF0270030
希望小売価格 : 1,050円(税抜1,000円)

- クエン酸 (10g×5パック)
(薬局・薬店でも市販のクエン酸をお求めになれます)

部品品番 : FKA2000005
希望小売価格 : 210円(税抜200円)

- パナソニックグループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

PanaSense

<http://www.sense.panasonic.co.jp/>

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () —

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(13ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	食器乾燥器
●品 番	FD-S35T3/FD-S35T4
●故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い求め先が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、この食器乾燥器の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

- 修理に関するご相談は……

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-087-087**

- 呼び出し音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は……

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】

- お客様の個人情報やご相談内容を、その対応や修理確認などのために利用し、残すことがあります。
- 個人情報やご相談の記録を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
- ナンバー・ディスプレイを採用し、折り返し電話させていただくことがあります。
(お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。)

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内)
東北地区	青森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
首都圏地区	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
中部地区	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市葵区千代田7丁目7-5
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鷺4丁目42
	高山	☎ (0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)6359-6225	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香川	☎ (087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福岡	☎ (092)593-9036	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天草	☎ (0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
沖縄地区	大島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。



最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。 <http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

0509

仕様

	FD-S35T3	FD-S35T4
電 源	交流100V 50/60Hz	
消 費 電 力	280W	
乾 燥 方 式	熱風循環方式	
オ ー ト 乾 燥	無	有
送 風 仕 上 げ	有	オート乾燥スイッチに内蔵
包 丁 置 き	無	有
ス イ ッ チ 操 作	マイコンタイマー	
安 全 装 置	温度過昇防止用サーモスタット、温度ヒューズ10A 121℃(2個)、電流ヒューズ	
コ ー ド 長 さ	1.8m	
製 品 寸 法	高さ385×幅521×奥行394(mm) (ふた開口時高さ384mm、ふた開閉時の最大高さ420mm)	
製 品 質 量	5.0kg	5.1kg

- 熱風循環方式は一度あたためられた庫内の空気の一部をもう一度ヒーターであたため直すことにより、温風吹出温度を上げています。
- 運転ボタンが「切」のときのFD-S35T3の消費電力は約2Wです。(FD-S35T4は約0.2W)

愛情点検			長年ご使用の食器乾燥器の点検を！
	このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転を開始しても、運転しなかったり、途中で止まったりする。 ● 電源コードを動かすと、途中で止まる。 ● 運転中、異常に大きい音がしたり、激しく振動する。 ● 本体が異常に熱かったり、こげくさいニオイがする。 ● その他の異常や故障がある。 	 このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2008

S35T38008B
K0109M2